

## 地理 大阪大学（前期）1／2

（I）

問 1	(a)	A : イラク      B : サウジアラビア      C : イラン
(b)		イラクには外来河川のティグリス＝ユーフラテス川が流れ、ダムや用水路などを建設して河川から導水している。山地や高原の広がるイランでは、降水や融雪水に由来する地下水を、山麓から地下水路のカナートで導水している。砂漠の広がるサウジアラビアには河川がなく、センターピボット方式により地下水を汲み上げて利用している。（153字）

問 2		石油や天然ガスに恵まれるEのカタールには、建設・家事労働を目的に南アジアなどからの移民が急増し社会増が著しい。Fのイエメンは資源に恵まれず、政情も不安定で貧しく、出生率が高いため人口転換が進まず、自然増が続いている。（108字）
-----	--	--

問 3	(a)	パレスチナでの紛争を背景に武装勢力による商船への攻撃が頻発し貨物量が激減したYはマンダブ海峡である。Xはホルムズ海峡で湾岸産油国から中国などアジアへの原油輸送が中心であるため、輸送割合の高いAはタンカーである。マンダブ海峡はヨーロッパとアジア間での工業製品輸送が多いため、相対的に輸送割合の高いBはコンテナ船である。（158字）
(b)		採掘技術の革新によりシェールオイルの開発が進行し、アメリカ合衆国での産出量と輸出量が増加したため。（49字）

## 地理 大阪大学（前期）2／2

（Ⅱ）

問 1	新期造山帯の高峻なアルプス山脈の尾根に並行するように氷食谷を東へ流れ、標高の低い北部へと流下し、古期造山帯のシュヴァルツヴァルトなどの高地に遮られて西流した後、ライン地溝帯の低地に沿って北流することによる。（103字）
-----	---

問 2	国際河川
-----	------

問 3	国際河川では沿岸国以外の国の船も自由航行が認められるため、内陸国でも水運による貿易が盛んになるほか、人の往来も盛んになって交流が進む。複数国を流れる河川のため、上流国の水使用増加やダム建設で下流への流量が減少したり、環境規制の違いで上流側の廃水により水質が悪化したことで、下流国と対立することもある。（150字）
-----	--

問 4	ブルーバナナはイギリス南部からライン川流域、スイスを経てイタリア北西部に至る、大都市が集まりEUの中核となる帶状の地域であり、自動車などの機械工業やICT、バイオなどの先端産業が立地している。ルール工業地帯はその一角を占め、19世紀以降、水運や石炭に恵まれて重工業が発達したが、1980年代以降はエネルギー転換や資源の輸入増などから石炭産業や鉄鋼業が衰退し、先端産業へと産業構造の転換が進み、サービス経済化も進んだ。（205字）
-----	--